

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障害者支援センターアップドゥぎのわん
住 所	沖縄県宜野湾市真志喜2-4-3M'sビル301
電話番号	098-943-5357

事業所番号	4710900574
管理者名	豊嶋 修
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		-20	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方（※）		15	点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）	5		

（※）8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上（※）		5	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	3		

（※）8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		○	10
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		○	0
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。			

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		○	10
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。			

1事例以上ある場合:10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	85	点 / 200点
----	----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV、VI)

(I) 労働時間

前年度 (5 年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,544	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,649	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間 (4 月 ~ 3 月)

前々々年度 (3

生産活動収入から経費を除いた額	7,022,303	円	利用者に支払った賃金総額	11,520,648	円	収支	▲ 4,498,345	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度 (4

生産活動収入から経費を除いた額	8,109,205	円	利用者に支払った賃金総額	13,297,068	円	収支	▲ 5,187,863	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度 (5

生産活動収入から経費を除いた額	8,074,250	円	利用者に支払った賃金総額	12,303,963	円	収支	▲ 4,229,713	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(III) 多様な働き方

前年度 (5年度) における取組 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 ◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	② 利用者を職員として登用する制度 ◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>
④ フレックスタイム制に係る労働条件 ◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤ 短時間勤務に係る労働条件 ◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑥ 時差出勤制度に係る労働条件 ◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>
⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項 ◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(IV) 支援力向上

前年度 (5年度) における取組 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎ 研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎ 外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※ 研修名 自然災害・感染症BCP策定 (実践編) 講座 研修講師 将司 寛 実施日・受講者数 3 月 25 日 7 人	② 研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎ 研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している <input type="checkbox"/> ※ 研修、学会等名 実施日 月 日 ※ 学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	③ 視察・実習の実施又は受け入れ ◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/> ※ 先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※ 他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
④ 販路拡大の商談会等への参加 ◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※ 商談会等名 よろず相談会 主催者名 中小企業庁 沖縄県よろず支援拠点 日時 令和5年 4 月 4 日 内容 自社製品を観光の土産品として販路拡大したいと相談。	⑤ 職員の人事評価制度 ◎ 職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎ 当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 R5 年 4 月 1 日 人事評価制度の対象職員数 1 名 うち昇給・昇格を行った者 1 名 当該人事評価制度の周知方法 口頭と文書で周知	⑥ ピアサポーターの配置 ◎ ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※ 配置期間 月 日 ~ 月 日 就業時間 職務内容
⑦ 第三者評価 ◎ 前年度末日から過去 3 年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※ 評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※ 認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎ 指定権者である都道府県 (指定都市・中核市) へ、経営改善計画書へ提出した。 <input checked="" type="checkbox"/>
※ 受理日 令和5 年 6 月 17 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障害者支援センターアップドウぎのわん	事業所番号	4710900574
住 所	沖縄県宜野湾市真志喜2-4-3M'sビル301	管理者名	豊嶋 修
電話番号	098-943-5357	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 沖縄県花卉園芸農業協同組合（太陽の花）</p> <p>実施日程 月～金（10時～15時）</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>花卉の本土出荷の花箱積み降ろし作業。</p> <p>花箱をトラックから作業フロアへ積み降ろしていきます。</p> <p>集荷してきた商品を種類ごとに分別。花箱を種類ごとに分別。</p> <p>利用者数 等 利用者5名、引率者1名（計6名）</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>（左）トラックから花箱を降ろし、レールに乗せる。機械でバーコードを読み込むため、レールに対し平行に乗せる。</p> <p>（右）レールから流れてきた商品をラベル記載の種類ごとに仕分けしながら、倒れないないように並べる。（最大8段まで）</p> <p>※ラベルに記載された地域、花の品種、品質を確認しながら、仕分けを行う。</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>利用者の地域活動参加を促進。人員不足に対する負担の緩和。</p> <p>地域にとってのメリット</p> <p>地域活性化、企業活性化などにつながる。</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>利用者の社会生活や地域参加を実施。一般就労へ向けての準備。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>企業様の受け入れる前の不安が、受け入れた後は緩和された。</p> <p>花卉が本土出荷される繁忙期における人員不足の負担を緩和。</p> <p>得られた成果</p> <p>花卉生産を支える地場産業に関われた喜びや、徐々に仕事を覚えてできるようになり、その達成感が自信につながった。</p> <p>業務内容を丁寧に説明してもらい、サポートも受けながら安全に終わることができました。日頃見ることない広い工場でのお仕事はとても良い経験になりました。</p> <p>課題点</p> <p>スピードに慣れること。表示内容をしっかりと確認して、正確に仕分けする、集中して作業に取り組んでいく。</p>	



連携先の企業等の意見または評価

<p>去った3月は大変お世話になりました。</p> <p>今回ご縁があって繁忙期の荷捌き業務に携わって頂きました。</p> <p>初めてのことでお互いに不安もありましたが、終わってみると無事に業務をこなして頂いたというのが第一印象です。</p> <p>皆さんの頑張りには感謝です。</p> <p>期間が短かったですが、お互いの協力で更に精度（満足度）を上げていけるのではないかと思います。</p> <p>次の繁忙期は12月ですが、11月あたりに意見交換が出来ればと思います。</p> <p>引き続きよろしくお願い致します。</p>			
連携先企業名	沖縄県花卉園芸農業協同組合	担当者名	営農販売部 次長 吉本 守 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	障がい者支援センターアップドウぎのわん	事業所番号	47109000574
住 所	沖縄県宜野湾市真志喜2-4-3 M's ビル301	管理者名	豊嶋 修
電話番号	098-943-5357	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 障害者就労支援センターアップドウぎのわん（A型事業所）</p> <p>実施日程 令和5年12月から令和6年2月末</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 バス通勤の訓練。挨拶の訓練。ハローワークへの登録、履歴書、面接の練習など。</p> <p>利用者数 等 利用者1名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>   <p>↑ベットメイキングを二人一組で行う。 《一般就労までの歩み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎施設外就労先で日々の業務を習得する。 ◎朝礼で挨拶の練習を行う。 ◎バス通勤の練習。始業開始に間に合うように訓練。 ◎履歴書の作成を行う。 ◎面接の練習。
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 業務委託先に出向き実践的な訓練を行い、一般就労を目標にする。 送迎は利用せずにバス通勤の為の訓練を実施。</p> <p>利用者にとってのメリット 以前から一般就労を意識していました A型で継続して3年5ヶ月間勤務しており、その期間、勤怠状況も良好で他者と協力して作業を行うことができるようになり、報告、連絡、相談などのコミュニケーション力も備わり一般就労に向けて力をつけることができました。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 バス通勤の訓練実施後、ゆとりを持って通勤ができるようになった。 自信をつけ、就職したいと一般就労を強く意識するようになった。</p> <p>得られた成果 令和6年3月に施設外就労先の病院へ就職することができた。A型での業務をもとに新しい業務を増やすこともできた。雇用先の職員にも、関わってもらっている為、こころよく仕事ができている。</p> <p>課題点 定着できること。できる業務を増やしていく。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>就職先は、平成31年から施設外就労先としてかかわっている企業で、継続して業務を請け負っています。病院での業務は多岐にわたるので、一度に覚えるのは難しく、また臨機応変に対応する場面もあり、苦手に感じることも多々ありました。就職された利用者は、日々習得して、できる業務が増え就職したい気持ちができました。当事業で就職の意思の確認をし、就職に向けて支援を行いました。一番の課題であったバス通勤について、バス停や到着時間を確認し、それに合わせて家から出る時間の調整など約2ヶ月間かけて行い、余裕をもって通勤ができるようになりました。また履歴書作成など、誤字脱字で何度か書き直すことになりましたが、最後まで仕上げることができました。達成感が自信につながっています。</p>	
連携先企業（担当者）	事業所内の評価（就労移行サービス管理責任者：中村）

利用者からの意見・評価

<p>家族の方から就職のお祝いしてもらって嬉しかった。1ヵ月だったので緊張がほぐれてきた。仕事内容はアップドウぎのわんでやっていたベットメイキングの他に、お風呂後に使う塗り薬の準備や着替えの準備、お茶をつくることも少しずつできるようになった。前任者が退職して、その分仕事も増えたが、仕事のやりがいを感じる。また 時間内に終わらなかった業務について、別の職員に業務を引き継ぐこともできている。頼りにされていると感じる。今後も続けていきたいとお話されています。</p>
--